

History of KANO in Fukuchi	
2021年8月	福智町とフレンドリータウン協定を締結
2022年3月	福智町とホームタウン協定を締結
2022年3月	第12回全国6人制バレーボールリーグ総合男女優勝大会 西部地区優勝
2022年7月	第41回全日本クラブカップ女子選手権大会 準優勝
2022年9月	令和4年度天皇杯・皇后杯全日本選手権大会 九州Bブロック優勝 ファイナル進出
2022年10月	23~24シーズンからVリーグ参入内定
2023年10月	女子2部(V2)または3部(V3)に参戦予定

天皇杯・皇后杯全日本選手権大会の九州Bブロックラウンドを制覇。12月に開催されるファイナルへ出場が決定しました。



Congratulations!

カノアラウレアーズ福岡 Vリーグ参戦



カノアラウレアーズ福岡 福智町から 福岡県女子初 Vリーグ参入内定!

↑記者会見でVリーグ参入にちなみVサインを披露するカノアの面々と、黒土孝司町長(前列右端) 朝部英晴教育長(前列左端)、後列右端から森田亜貴斗監督、森裕介球団本部長、中村泰輔ゼネラルマネージャー。

→「カノア」と「ラウレアーズ」はハワイ語でそれぞれ「自由」「幸せ」という意味。



→町内の中学生を指導。福智町から五輪・日本代表選手の輩出を目指します。



↓火曜を除く平日の午後2~3時半頃までB&Gの体育館で楽しく、真剣に練習しています。見学歓迎!



で目指す方向性が一致したカノアと福智町は、昨年8月に協定締結。そして今年3月にホームタウン協定を締結。練習環境が安定したこともあり、選手は本領を発揮し始め、カノアの快進撃が始まります。今年3月の全国6人制バレーボールリーグ総合男女優勝大会で西部優勝(東部優勝チームとの試合はコロナ禍で中止)、7月に行われた全日本クラブカップ女子選手権大会では、約60チーム中準優勝、天皇杯・皇后杯全日本選手権大会の九州Bブロックラウンドを制覇。これらの成績が評価され、晴れて今回、Vリーグ参入が認められたのです。

参入までの道のりは決して平坦ではありませんでした。コロナ禍の影響で令和2年度のほとんどの公式試合は中止。スポンサーの獲得にも苦しみむようになり、運営費は底をつきかけ、練習場所の確保すらままならなくなりました。そんな折り持ち上がったのが、福智町とフレンドリータウン協定。町が練習施設の提供などでチームをバックアップする代わりに、カノアは町内でバレー教室の開催などで町のスポーツ振興に協力する内容。「Volism=助け合い」を行動理念とするカノアにとって、地域貢献と練習場所の確保が両立できる協定は二石二鳥。スポーツによる地域活性化という点

福智町から福岡県女子として初のVリーグチーム誕生へ——
福智町とホームタウン協定を結ぶ社会人女子バレーチーム「カノアラウレアーズ福岡」が、福岡県女子として初めてVリーグに参入することが内定しました。来年秋に開幕する23~24年シーズンからVリーグで闘います。
コロナ禍をはじめとする試練の数々。福智町とホームタウン協定締結。そしてVリーグ参入へ——
参入までの道のりは決して平坦ではありませんでした。コロナ禍の影響で令和2年度のほとんどの公式試合は中止。スポンサーの獲得にも苦しみむようになり、運営費は底をつきかけ、練習場所の確保すらままならなくなりました。そんな折り持ち上がったのが、福智町とフレンドリータウン協定。町が練習施設の提供などでチームをバックアップする代わりに、カノアは町内でバレー教室の開催などで町のスポーツ振興に協力する内容。「Volism=助け合い」を行動理念とするカノアにとって、地域貢献と練習場所の確保が両立できる協定は二石二鳥。スポーツによる地域活性化という点